

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化及び看取りに関する指針について	重度化及び看取りに関する指針の内容を職員間で共有できるように努め、尊厳に配慮した終末期の介護を医療機関や家族と連携し、行えるようにしていく。	ホーム内研修やユニット会議で、重度化及び看取りに関する指針の内容を職員に周知できるように努めていく。医療や家族と定期的に話し合いながら取り組んでいけるように努めていく。	6か月
2	11	職員の意見の反映に関して	利用者様の思いややりたい事ができ、快適な生活に繋がるよう、職員が意見や提案を出しやすい環境を整えていく。また、意見が実現に繋がるように努めていく。	ユニット会議や普段の取り組みの中で話し合える時間を作る。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。